| 学校番号 | 3015 |
|---|---|

# 令和３年度　国語科

| 教科 | 国語科 | 科目 | 古典Ａ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 古典Ａ（第一学習社） | | | | | | |
| 副教材等 | ・新国語問題集　アシスト　第 21（京都書房）<br>・解法古文単語３５０（数研出版）<br>・八訂版 読解をたいせつにする体系古典文法（数研出版）<br>・シグマベスト　大学入試　最新国語頻出問題（文英堂） | | | | | | |

担当者からのメッセージ（学習方法等）

１、２年次で学習した古典文法や古語の知識を活用しながら、「読む能力」を向上させると共に作者や登場人物の考え方を「理解する能力」をしっかりと習得してください。
古典Ａの授業では、主に有名な古文の作品に親しむことを大切にしますが、正しい読解のためには、確実な古典文法の知識や語彙力が必要です。時間を割いて身につけてください。現代語訳だけを暗記するのではなく、授業後には内容を振り返り、不足箇所を重点的に復習してください。
また、定期考査には学習計画を立てて臨んでください。提出物も完璧にしてください。

## ２　学習の到達目標

・古文の現代語訳に基づき、作者や登場人物の考え方を適切に理解することができる。
・文章の内容や構成、作者や登場人物の心情を理解することができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力や豊かな想像力を発揮することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、意欲的に国語を尊重する態度を示すことができる。

## ３　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d:読む能力 | e:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 | | | 文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。 | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 |
| 主たる評価方法 | 行動の観察<br>記述の点検<br>（ノート、小テスト、ワークシート） | | | 記述の確認及び分析（ノート、ワークシート）<br>定期考査 | 行動の観察<br>記述の確認<br>（ノート、ワークシート等）<br>定期考査<br>小テスト |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 1 | 古文を読む | 教科書：<br>伊勢物語「渚の院」<br>大和物語「いはで思ふ」<br>大鏡「村上天皇と中宮安子」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。<br>d:文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。<br>e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付ける。 | a：行動の観察<br>d：記述の確認及び定期考査<br>e：小テスト及び定期考査 |
| | 漢文を読む | 教科書：<br>搜神記「織女」<br>蒙求「壺中天」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことを確認する。<br>d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。<br>e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付ける。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d：記述の確認及び定期考査<br>e:小テスト及び定期考査 |
| 2 | 古典をより深く読解する | 教科書：<br>源氏物語「藤壺の宮との過ち」「明石の君との出会ひ」「柏木の懸想」<br>平家物語「祇王」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。<br>d:文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。<br>e:古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている | a：行動の観察<br>d：記述の確認及び定期考査<br>e：小テスト及び定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 教科書：<br>とりかへばや物語「若君の結婚」<br>讃岐典侍日記「堀河天皇とお別れ」<br>とはずがたり「秘密の出産」 | ○ | | | ◎ | ○ | a:漢文という中国文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことを理解、確認しようとしている。<br>d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。<br>e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。 | a:行動の観察及び記述の点検<br><br>d:記述の確認及び定期考査<br><br>e:小テスト及び定期考査 |
| 3 | 実践問題を解く | 教科書：<br>俊頼髄脳<br>副教材：<br>新国語問題集　アシスト第21集 古文編（京都書房） | ○ | | | ◎ | ○ | a:大学入試問題に積極的に取り組もうとしている。<br>d:問題文を的確に解釈できている。<br>e:諦めずに解答している。 | a:行動の観察及び記述の点検<br>d:小テスト<br>e:入試問題 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。